

2025年度 第31回

国家資格 キャリアコンサルタント試験

実技(論述)試験 問題用紙

実施日 ◆ 2026年3月1日(日)

試験時間 ◆ 14:30~15:20(50分)

★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式4問です。
【事例記録】を読み、設問ごとに解答用紙の記入欄に記述してください。
2. 解答用紙の受験番号・氏名に誤りがないか、確認してください。
3. 試験中に机の上に置ける物は、受験票、腕時計、筆記具(黒の鉛筆もしくはシャープペンシル・消しゴム)です。それ以外のもの(定規・メモ用紙・筆記用具入れ等)は机の上に置かず、カバンなどの中にしまってください。
4. 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験室内では、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等全ての通信機器および電子機器、時計のアラーム等、音の出る機器は使用禁止です。必ず電源を切り、カバンなどの中にしまってください。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
9. その他、試験監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

【退出時の注意事項】

1. 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したまま静粛にお待ちください。

- 2026年4月16日(予定)に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
- 合格者は、以下の登録試験機関のウェブサイト受験番号を掲載してお知らせします。
<https://www.career-shiken.org/result/>

厚生労働大臣登録試験機関

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

問題 次の【事例記録】を読み、以下の設問に答えなさい。解答は解答用紙の設問ごとに記述すること。

【事例記録】

*キャリアコンサルタントが今後の研鑽に生かすための、作成途中の事例記録

相談者情報： Zさん、男性、30歳 略歴：工業高校（電気科）を卒業後、部品メーカーの製造職を経て、7年前から現在のエレベーター等昇降機の据え付けと保守を行う会社の保守部門に所属 家族構成：父 57歳（会社員）、母 57歳（パートタイマー）、妹 26歳（会社員）と同居
面接日時： 2026年2月末 本人の希望で来談（初回面談）
相談の概要： 【略A】
相談者の話した内容： カッコ内はキャリアコンサルタントの発言 今の会社に転職して7年目。3ヶ月後の結婚式に向けて、式の打ち合わせや、実家を出て彼女と暮らすための家探しと引っ越しなど、様々な準備をしていたら、急にこの会社で働き続けて大丈夫だろうかと不安を感じるようになった。 (まずはご結婚おめでとうございます。結婚に向けた準備を進めるうちに、今の会社で働き続けていくことに不安を感じるようになったのですね。) 3年くらい前、大卒で就職した幼馴染と会った時に、給料の話が出たのだが、彼の初任給の方が自分の当時の月給よりも高かった。自分は高卒とはいえ、彼より4年も長く働いているのに…とショックだったけれど、業界も違うからな…と、その時は転職をしようとか深くは考えなかったのだけど…。 結婚している会社の先輩たちを見ていると、持ち家で子どもが2～3人いても問題なく生活できているように見えるが、自分も先輩たちのように家を建てたり、子どもを育てたりできるのだろうか。母は妹が中学生になるまでは仕事をしていなかったが、今の自分が同じ状況になったとしても、父と同じように、きちんと家族を養っていけるのだろうか。このままで本当に大丈夫なのだろうか、と心配になってきた。 (人生の大きな節目を前に、一度きちんと仕事について向き合おうと思ったのでしょうか。) 【下線B】 仕事は、エレベーターの保守点検や故障の修理などを担当している。エレベーターは安全に動いて当たり前なので、一般の人からは見えにくいし、直接的な評価や感謝をされる仕事ではないけれど、自分がやる基本的な点検や修理が、命にかかわるような大きな事故が起きないことにつながると思うと、手を抜けないし、やりがいがある仕事だと思っている。 人間関係はいいし、男性の育休も気兼ねなくとれる雰囲気だし、いい環境だと思う反面、担当して

いるエレベーターで不具合があった時には、休日や時間外でも対応しなければならない時があるので、精神的にも体力的にも負担感があり、この先もずっとこの生活なのかと思う時がある。このまま今の仕事を続けて、もっと技術を磨いていけば、役職と給料もあがって行って、いずれは先輩たちのような生活を自分もできるようになるのだろうか、とは思いますが、それがいつになるのか分からないし、目の前の数年間が思い描けない…。

(仕事にやりがいを感じるものの、結婚から数年先の生活が思い描けず不安なのですね。)

結婚後のことを考えると、もっと給料がよい所を探した方がいいのかなと思う反面、今の会社に転職する時も苦労したので、安易に転職するのがいいとも思えない。でも将来のことを考えると、このままでいいのか分からなくなってしまって…どうしたらいいのだろうか…。

(以下略)

所感(キャリアコンサルタントの見立てと今後の方針)

・【下線B】を応答した意図は、(以下略)

(以下略)

【設問】

※注意事項:解答は全て解答用紙の行内に記入すること。裏面等に記入したものは採点されません。

設問1 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。(10点)

設問2 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。(10点)

設問3 あなたが考える相談者の問題①とその根拠②について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。(20点)2×10点

①問題

②その根拠

設問4 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。(10点)

解答用紙

受験者 氏名	
-----------	--

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題①とその根拠②について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題

② その根拠

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。